

JA 水郷つくばパソコン研究会からのお知らせ

JA 水郷つくばの広報紙に掲載したものを WEB 版用 PDF として加工したものです。

定例会予定

6月7日 WEB、

14日定例会 質問コーナー、ワードなど初歩から

21日 WEB、

28日 PC フォーラム発行、農業簿記講座など

7月7日 WEB、

14日定例会 質問コーナー、エクセルなど初歩から

21日 WEB、

28日 PC フォーラム発行、農業簿記講座など

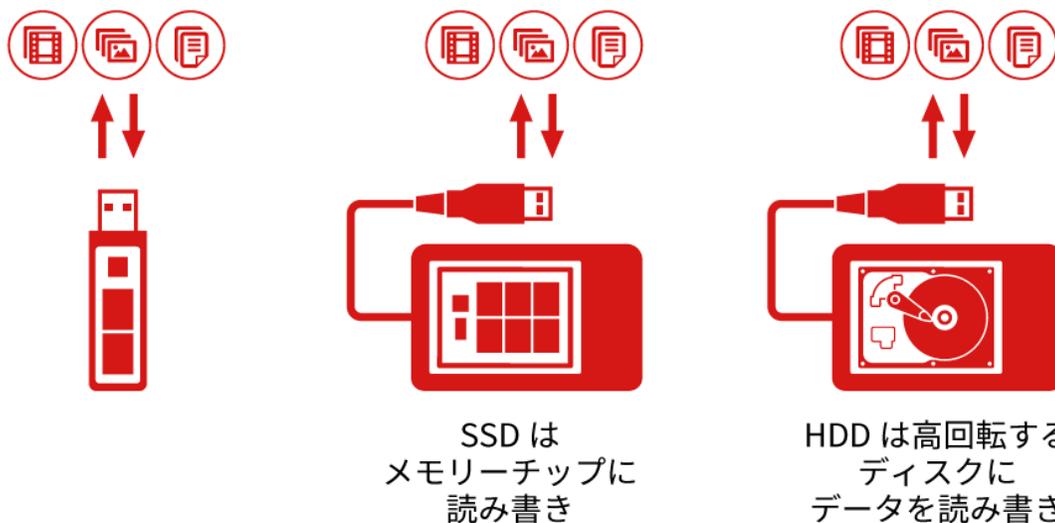
みなさんこんにちは。パソコン研究会総会は書面議決により全議案可決されまして、役員は全員留任ですが、心機一転コロナ禍に対応して WEB 定例会と実際の定例会を組み合わせで運営していくことに取り組んでまいります。最初に農業青色申告のパソコン簿記講座を始めることといたしました。会員の大部分の方はマスターしていると思いますがこれから頑張ってみるとか新規の方でも若干名を募集して始めることとしました。よろしく願いいたします。パソコン農業簿記希望者新規会員を若干名募集しますので事務局までお問い合わせください。

事務局：営農企画課 担当：千野田 ☎029-823-7001

メール：japc2@dappe.com 小林

今月の特集 パソコンを高速化しよう

■ 最近では売られているパソコンでもストレージはHDD（ハードディスク）でなくSSD（ソリッドステートドライブ）がついています。中古のノートパソコンでもSSDに換装されて売られているケースが多いです。



HDDと比較したSSDのメリットは、①衝撃による故障リスクが低い。②読み書きの速度が非常に速い。③動作音が静か。④サイズが小さく軽い。⑤スティック型などデザインの自由度が高い、というような特徴があります。

■記憶装置としてついているものがストレージと呼ばれます。デスクトップパソコンでは、3.5インチHDD（HD）、ノートパソコンには2.5インチが装着されています。SSDは2.5インチが主流です。最近ではM.2 SSD（Serial ATAかPCIe）というものがあります。



以下は実際にノートパソコンの裏蓋を空けて、HDD を取り出して SSD に付け替えたところです。

Intel の CPU で言うと、第 3 世代ころまでのノート PC はメモリーや HD を交換できる裏蓋がそこだけ開くようになっていたのが多かったのですがだんだんと裏蓋全体を空けないと交換できなくなってきました。

(写真 1)

写真 2 枚目は 500GB の SSD を取り付けたところ。3 枚目は SSD と同じサイズのスペースですが、M.2 規格の SSD を取り付けたところです。メモリーのように小さく見えます。

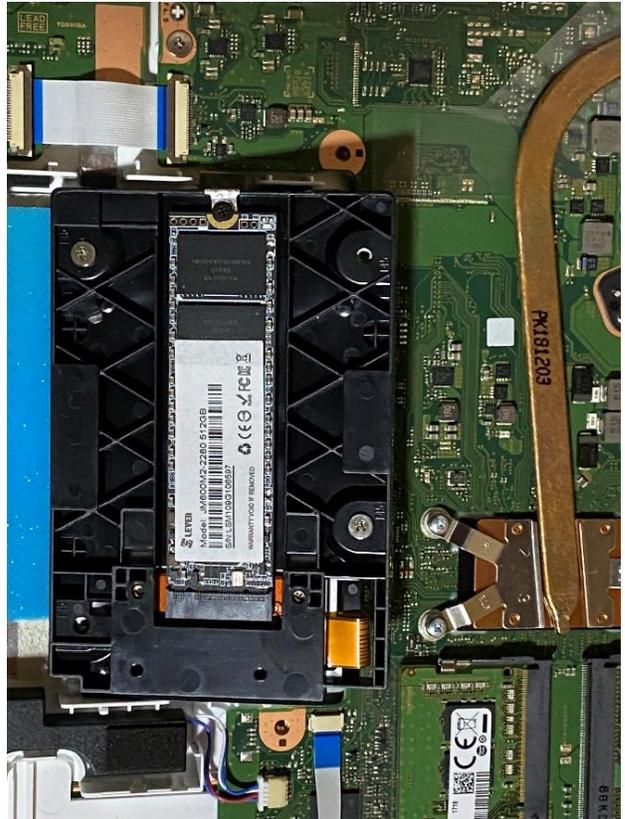
写真 2 枚目は 500GB の SSD を取り付けたところ。3 枚目は SSD と同じサイ



研究会ホームページ
版



JA 広報紙 WEB



古い物を大事にするのは良いことですが、古いパソコンは性能面で劣っていたり、故障のリスクが高くなったりしています。内蔵のHDやSSDを交換する際は、「本当に交換したほうがいいのか」「新しいパソコンに買い替えたほうが良くないか」などを検討した上で計画を進めたほうが良いと思います。